学校番号	1015

令和８年度　体育科

教科	体育	科目	(学)レクリエーション	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・目的に応じたレクリエーション活動の体験をし、指導・支援につながる知識を身につけよう。
・年齢、成長に応じたレクリエーション活動の体験をし、指導・支援につながる知識を身につけよう。
・新たなレクリエーション活動を自ら考え、実際に授業を行う力を身につけよう。

2　学習の到達目標

・目的に応じたレクリエーション活動を理解し、実演することができる。
・仲間と協力してレクリエーション活動に取り組み、意見交換ができる。
・ルールやマナーを守り、自ら進んで活動に取り組むことができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	目的に応じたレクリエーション活動の行い方、年齢や成長に応じた体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、レクリエーションを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。レクリエーションの合理的な実践を通して、種目特性に応じた、段階的な技能・指導を身に付けるようにする。	知識を活用し、技能・指導の向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続し、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実践の場に生かすことができるようにする。	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できるようにする。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付け、それを指導につなげることができるようにする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	各種運動 アイスブレイク	・オリエンテーション ・縄跳び(個人) ・マット運動 ・ダブルダッチ ・けん玉 ・大縄 ・アイスブレイク 指導案作成 発表	a:各種目の特性や目的に応じた、技能を身につけ、技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己・他者の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、思考・判断できている。 c:体つくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。	技能観察	振り返りシート 指導案	態度観察
	レクリエーション	・レクリエーション① 指導案作成 発表 ・レクリエーションダンス	a:ねらいに応じた、技能の特性を理解し、指導方法の知識が身についている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己・他者の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、思考・判断できている。 c:ねらいに応じた運動を、楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。	技能観察	振り返りシート 指導案	態度観察

2学期	制作活動	・紙芝居 グループ作成 グループ発表 ・かるた 作成、実習 ・クリスマスカード 作成	a:目的に応じた遊び活動と表現活動の意義を理解し、知識・技術として身についている。 b:子どもの遊具等の作成を通して、子どもの発達を促す表現活動を創造することができる。 c:表現活動に関心を持ち、積極的に表現・体験しようとしている。	技能観察	グループレポート（作成物）	態度観察
	レクリエーション	・レクリエーション② 指導案作成 発表	a:ねらいに応じた、技能の特性を理解し、指導方法の知識が身についている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己・他者の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、思考・判断できている。 c:ねらいに応じた運動を、楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。	技能観察	振り返りシート 指導案	態度観察

3学期	運動レクリエーション	・運動レクリエーション 指導案作成 発表	a:各種目の特性に応じた、技能を身につけ、技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解し、指導方法の知識が身についている。 b:ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己・他者の課題に応じた運動の取り組み方を工夫し、思考・判断できている。 c:ねらいに応じた運動を、楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとすること、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に主体的に取り組もうとしている。	技能観察	振り返りシート 指導案	態度観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度